

放課後等デイサービス グローリーII 評価表（職員向け）

調査時期：令和5年12月

【職員の目的意識について】

質問① 利用者が、サービスを提供する目的や目標などはどのようなことですか

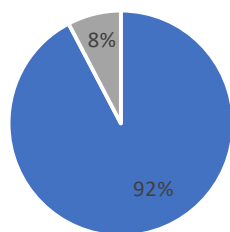
- ・集団を含めて様々な人との交流を通じて将来、社会生活を送っていきけるようになること
- ・できる事が増え、達成感と喜びを得る。保護者目線では一人でできることが増え、将来に向けての準備ができる
- ・集団行動などを通じて一人一人のニーズに合った課題をクリアにしていき将来の自立につなげる
- ・協調性等を学び、社会活動に順応していきけるようにする。自立を目指し何事も丁寧にできるよう日常生活の行動も獲得する
- ・生活能力の向上、必要な訓練、社会との交流促進、様々な経験・体験を通じ個々の応じた発達支援、子どもの最善の利益、保障と健全な育成、保護者支援
- ・できる事を増やしていく、出来たことで喜びを感じる
- ・新しいことに挑戦することや他者との関わりを通して社会生活のルールなどを身に付けること
- ・短期目標や長期目標、一つ一つの課題をクリアができるようにすること
- ・コミュニケーションの向上、身辺自立
- ・ルール・マナーの習得、社会性・コミュニケーションの向上、身辺自立

質問② 「1」の目的や目標の達成度や満足度はどのくらいのものでしょうか

- ・達成度は個人差があるが、それぞれ出来ることは増えている
- ・少しずつの積み重ねと理解して頂いたうえで手ごたえを日々感じている
- ・人員が少なく支援というのがなかなかできず時間が過ぎていたので達成感は低い
- ・それぞれの特性はありながらも1年を通してみれば成長もみられ目標の達成度も上がっていると思う
「行きたくない」と声を聞くのは残念
- ・少しずつ達成はできているが喜びを感じさせているのかは少し足りない
- ・一人一人のニーズが成長に感じる
- ・利用頻度や年数によっても異なるがまだまだ発展途上な子たちなので達成度は高くない。楽しい場所というよりは訓練の場所のイメージが強そうで満足度も中程度。
- ・集団行動や長期休みの活動などで常に新しいことを取り入れている
- ・個人個人の特性を知り、一人一人のペースに合わせながらできない。が、できた。と思ってもらえるように支援し今後も達成度を上げていきたい。

【適切な支援の提供について】

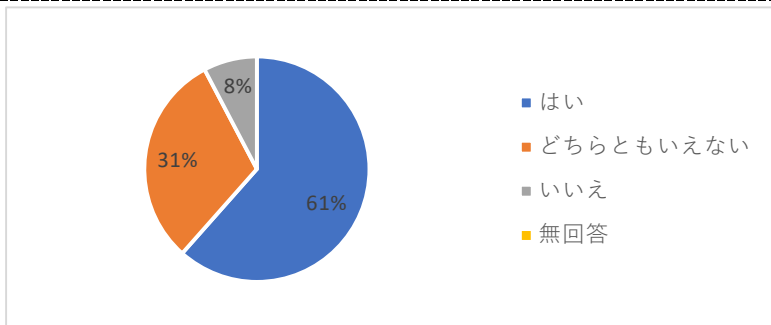
質問1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか



- はい
- どちらともいえない
- いいえ
- 無回答

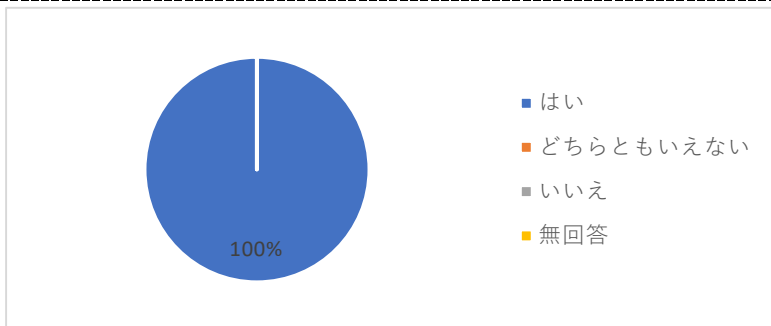
- ・十分な広さが確保されている
- ・状況に応じて工夫できる広さ
- ・安全を意識してすごせている
- ・構造的に死角があるが、それも踏まえ、活動の場が区別しやすい
- ・密になることなく活動内容によって机の配置を変え活動ができている

質問2 職員の配置数や専門性は適正であるか



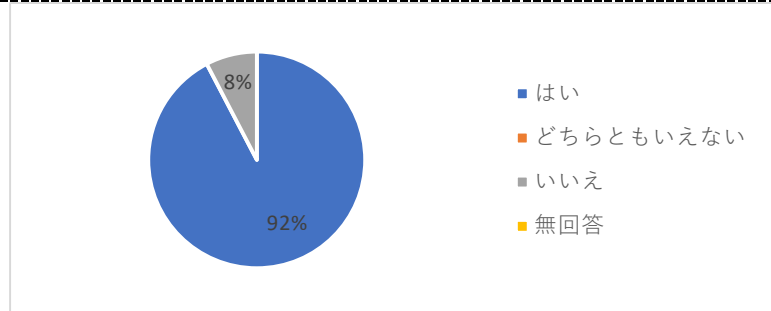
- ・資格を持った職員が従事
- ・新たな資格取得に向けて取り組んでいる
- ・各々の専門知識を活かして利用者様と向き合っている
- ・下校時間によって、極めて少ない時間帯がある
- ・法令にのっとって指導員を配置している
- ・場合によってはギリギリな時もあり個々に寄り添った支援が行き届かない時がある
- ・色々な専門性がある人が増えると良いと思う
- ・全員が研修を受けているので専門性は高い
- ・資格取得や研修を行い専門性を高めている

質問3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか



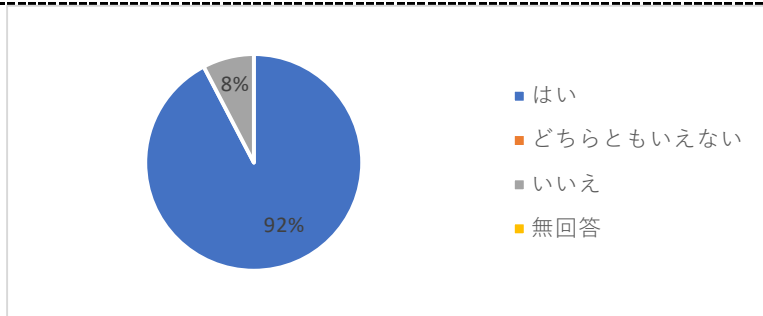
- ・特にトイレは手すりやスロープなど配慮されている
- ・施設への出入りは段差もない
- ・一冊でも良いので点字の本があると良いと思う。他の子どもにも興味をもってもらいたい

質問4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員は参画しているか



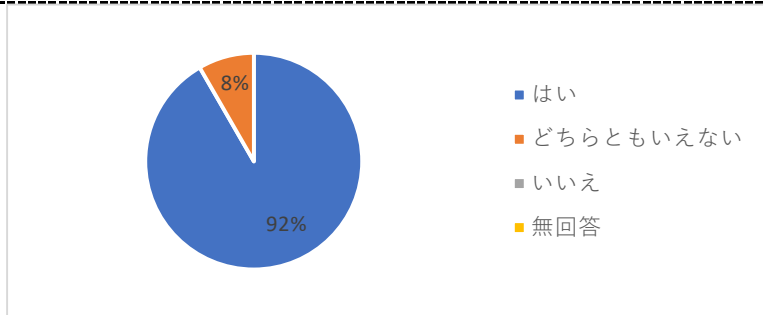
- ・日々の支援を記録し月間評価を行い、情報の共有ができています
- ・会議などで話し合いの場が設けられている
- ・モニタリングなども行い職員間での連携もうまくとれている
- ・個々のニーズを把握しながら支援目標を設定、日々月間等を行っている
- ・自分自身ができていない。振り返りができていない
- ・面談やモニタリングの内容をしっかりと共有できたりその内容も踏まえて支援の内容を記録しているので振り返りもできている

質問5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか



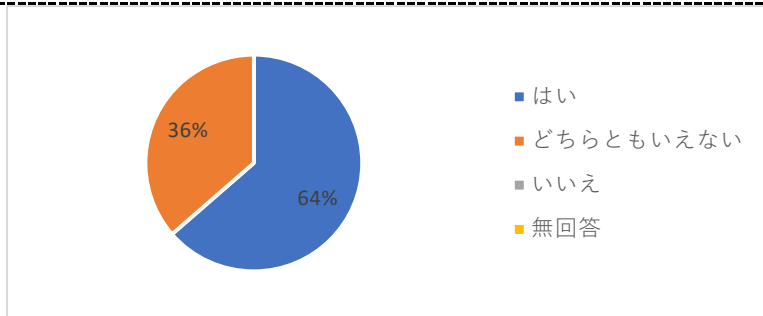
- ・年1回アンケートを実施し業務改善につなげている
- ・意見等を受け止めて改善に取り組んでいる
- ・日々の保護者のニーズも把握に努めている
- ・時々、連絡帳の字が乱れている時がある

質問6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか



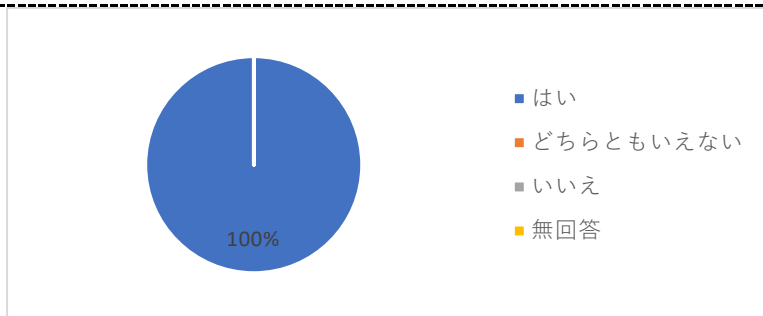
- ・毎年HPに公開されている
- ・ホームページをもっと更新し広報誌と共にどんどん公開できればと思う

質問7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか



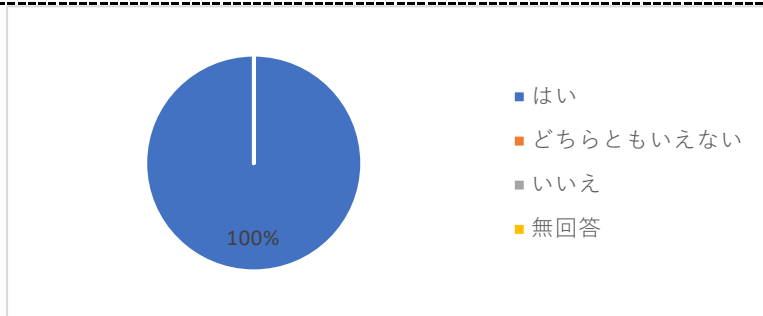
- ・第三者委員による外部評価は行っていない
- ・アンケートを通じて業務改善につなげている
- ・必要な研修も受講できる
- ・社内、社外からの評価
- ・第三者に外部評価を行っているか分からない

質問8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか



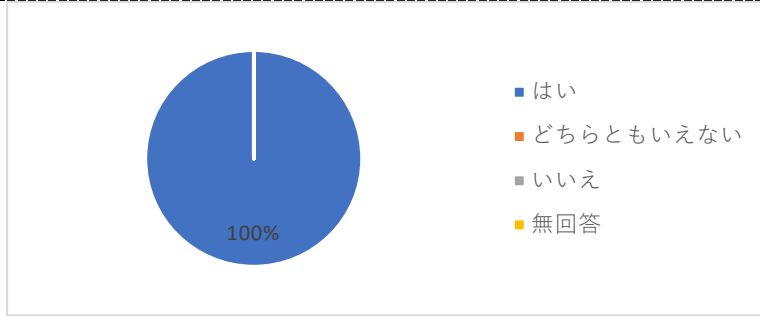
- ・毎月全体会議、研修を実施
- ・外部講師を招いて研修を行っている
- ・必要な研修も都度受講できる
- ・違った研修も受けてみたい
- ・毎回、違う内容で勉強になっている

質問9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか



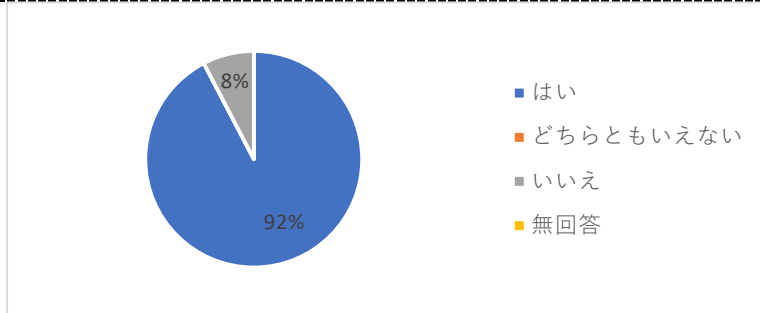
- ・半年に1回保護者と面談時に話をして計画作成し、説明、同意いただいている
- ・アセスメントを活かして計画作成している
- ・契約の際や個人面談を通じてニーズの把握に努めている
- ・その子にあった計画が立てられている

質問 1 0 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか



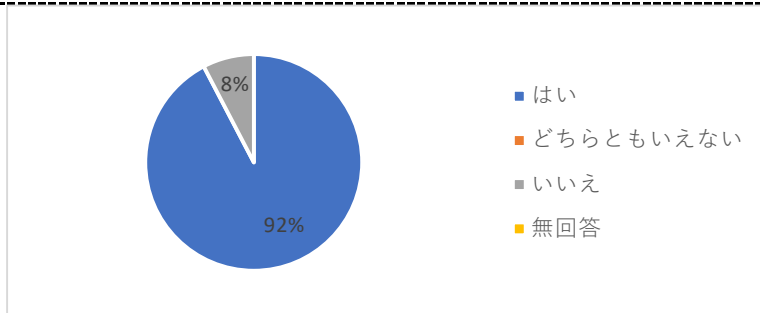
- ・アセスメント様式を使用
- ・毎年事業所用・保護者用ともに更新している
- ・社内で統一された形式がある
- ・一人一人のアセスメントが分かりやすい

質問 1 1 活動プログラムの立案をチームで行っているか



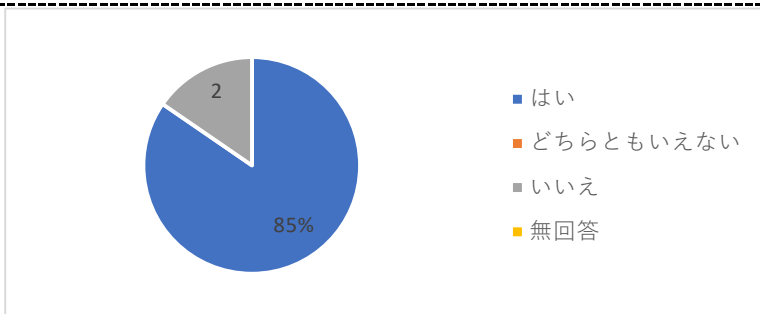
- ・毎週計画を立てて実施
- ・長期休暇も案を出し合っていて決めている
- ・全員で協力の素、取り組んでいる
- ・個人で作成しみんなに共有
- ・一つの内容ばかりにならないように他者の内容も意識しながらチームで作成
- ・いろんな活動プログラムが立案されている
- ・個人で考えることが多い
- ・上司に相談して行っている

質問 1 2 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか



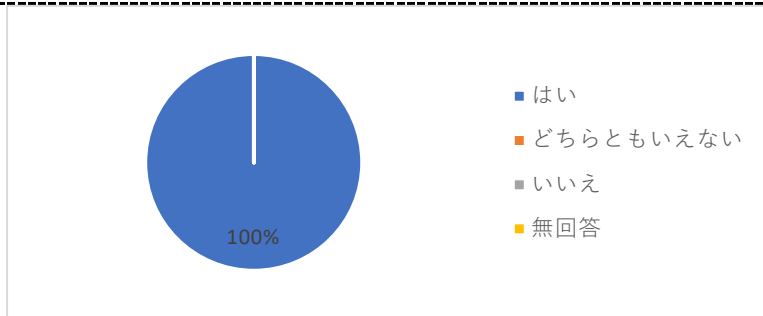
- ・固定化しないよう工夫している
- ・レベルアップできるよう工夫している
- ・ステップアップも念頭においている
- ・プログラムが固定化しないように共有
- ・同じ活動が1カ月に何回あることもあるが、若干のアレンジや、利用児童の完成度を高めるような工夫を行っている。
- ・変化をつけている

質問 1 3 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか



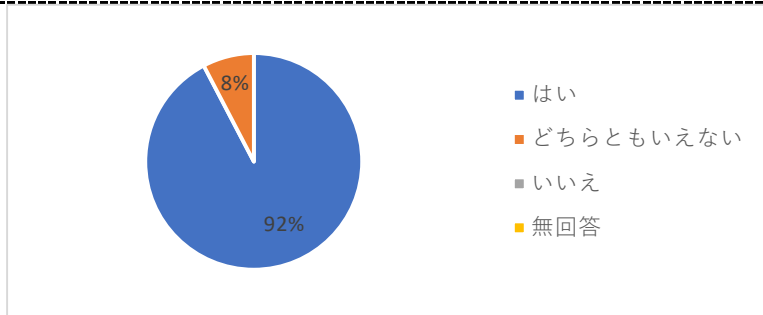
- ・授業終了後、学校休業日、長期休暇など、その時々に応じて支援している
- ・一つ一つ目標に近づけるよう設定
- ・長期休暇や特別営業日には、施設外で活動を増やし、日々の発表の場や新たな課題を見出す機会としている
- ・課題を設定しつながった支援になるように努めている
- ・準備は大変だが、夏休みの反省を生かし、冬休みは早めに取りかかったのが細かく設定できた

質問 1 4 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか



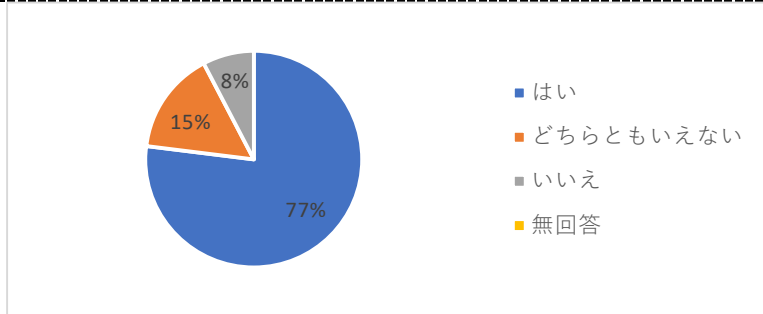
- ・保護者と面談をし、個別・集団を組み合わせさせて作成している
- ・管理者や児発管を中心に全員で共有し作成している
- ・特性や個別の課題も意識しながら計画
- ・自由時間にただ遊ぶのではなく、自発的に活動内容を考え、それを他利用児と共同の遊びになっていくことを期待し、サポートしている

質問 1 5 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか



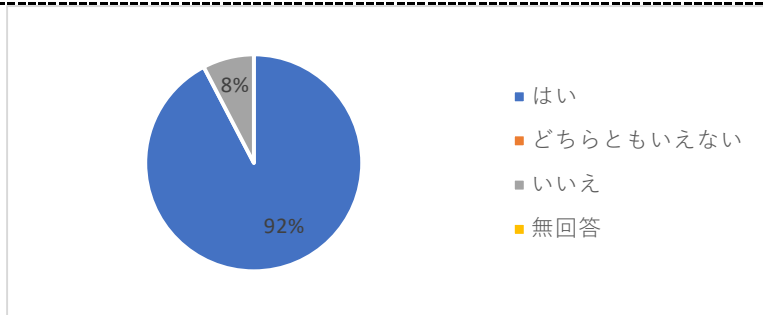
- ・事前に共有、役割分担ができています
- ・出来るタイミングの日とできない日がある
- ・それぞれの役割分担を行えるように活動担当者や送迎スケジュールなど前もってわかる状況をつくっている
- ・ワオトークの活用や文面等で打ち合わせや分担もされている
- ・突然の変更の報告（共有）がなく、事後報告の時がある
- ・インカムを使用し職員の動きや活動内容確認もできている

質問 1 6 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか



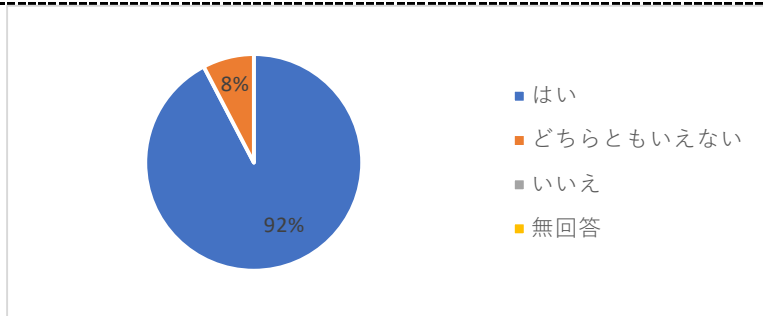
- ・日報にて振り返りができている
- ・個別の支援も同様に支援記録などを通して振り返り共有できている
- ・よかった点、悪かったところは日報で共有
- ・必要に応じて児発管に報告、全体への共有
- ・十分に共有したり振り返っていない

質問 1 7 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか



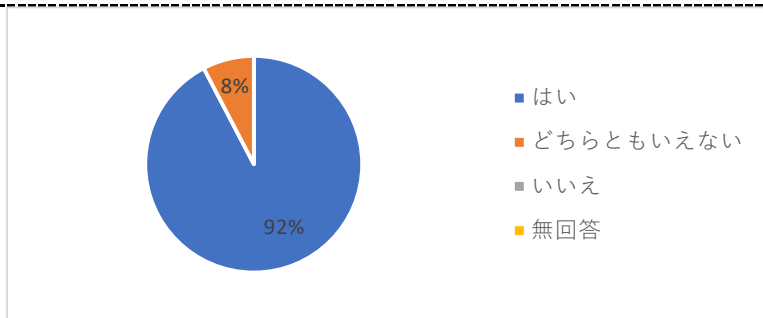
- ・利用日ごとに支援記録を残し、毎月、月間評価、半年ごとのモニタリングにつなげている
- ・丁寧な字を意識も含め取り組んでいる
- ・支援記録の書き方は研修等で勉強しながらその時の状況に合わせて記録を行っている
- ・記録し振り返ることでディベートもできている
- ・手書きからPC入力へ切り替わって記載漏れなどがないようになった。

質問 18 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか



- ・毎月月間評価、半年に1回面談を通して計画の見直しを行っている
- ・必要に応じて半年待たず見直ししている

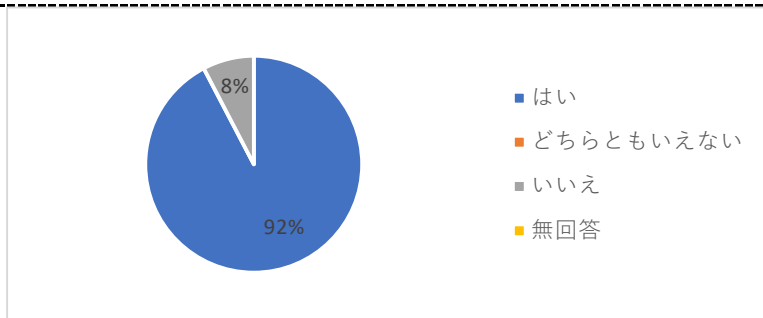
質問 19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせせて支援を行っているか



- ・ガイドラインに沿って支援できている
- ・ガイドラインに沿って支援出来ている
- ・安全面を配慮した適切な支援を行っている
- ・総則が頭にまだ入っていない
- ・分からなかったり難しい時はチームで確認、協力。

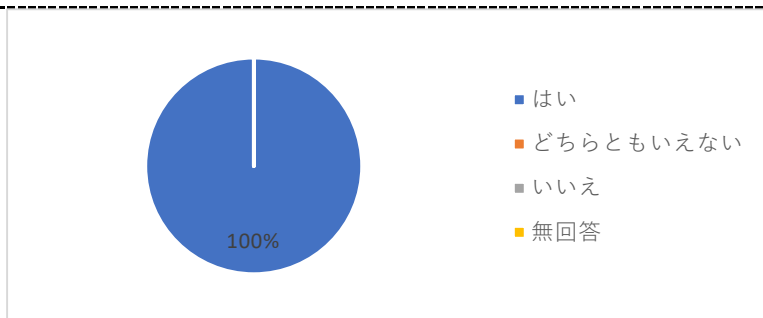
【関係機関や保護者との連携について】

質問 20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか



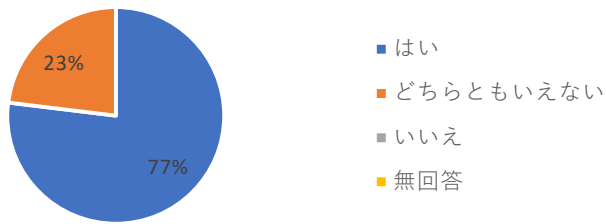
- ・管理者がなるべく出席するようにしている
- ・管理者や児発管が参画している
- ・今年度はより身近にいる指導員も参加した

質問 21 学校との情報共有（行事予定等の交換、下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか



- ・学校によって対応に差はあるものの概ね共有できている
- ・連絡調整も適切に行えている
- ・学年通信での確認、変更時に対応できている
- ・イレギュラーなことがあれば管理者から即時連絡出来ている
- ・ちょっとしたケガなどの確認をはじめ、学校との情報共有は密だと感じている

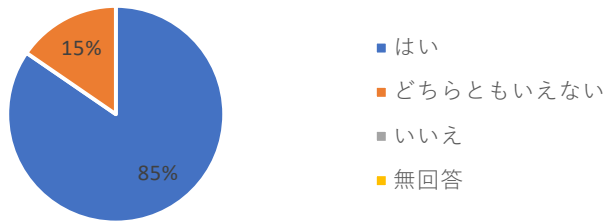
質問 2 2 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか



- ・医療的ケアが必要な子どもの利用なし
- ・アレルギー、服薬状況、通院、療育などの情報は保護者からお聞きしている

※どちらともいえないのは、経験がないから

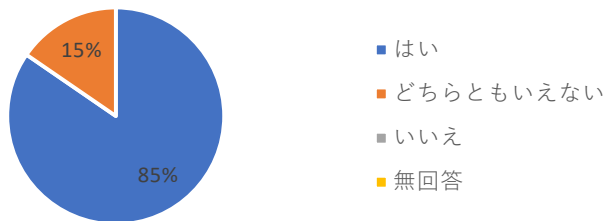
質問 2 3 就学前に利用していた保育所や幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか



- ・担当者会議を開き情報を共有している
- ・就学前に通所していた事業所との情報共有ができた
- ・保護者、相談専門員を通じて情報を頂けている

※どちらともいえないのは、経験がないから

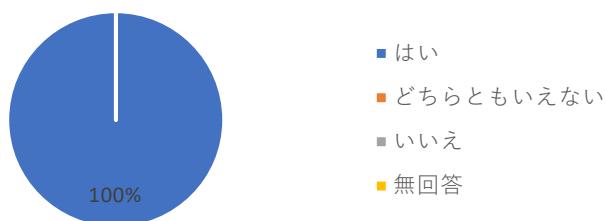
質問 2 4 卒業後、グローリーから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか



- ・対象者はいなかった

※どちらともいえないのは、経験がないから

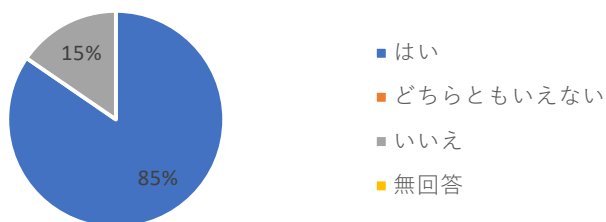
質問 2 5 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか



- ・研修があれば参加し、内容を共有
- ・療育に通っている保護者から内容や計画の控えを頂き共有している

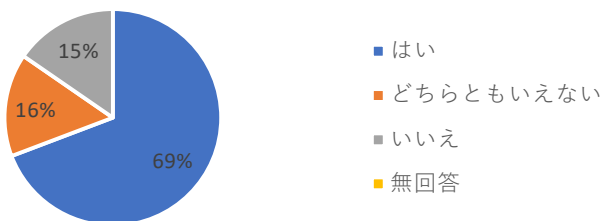
※どちらともいえないのは、経験がないから

質問 2 6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか



- ・特別営業日に交流する機会を設けている
- ・特別営業日を、きょうだいや関係団体等へ呼び変え交流する機会を毎年作っている
- ・親同士、家族同士の交流ができる機会がある

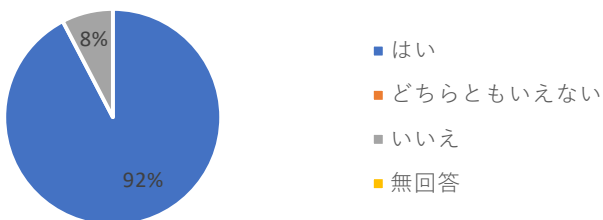
質問 2 7 (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか



- ・協議会への参加は無し
- ・パラスポーツ等には積極的に参加している
- ・機会があれば参加
- ・地域のイベントには参加

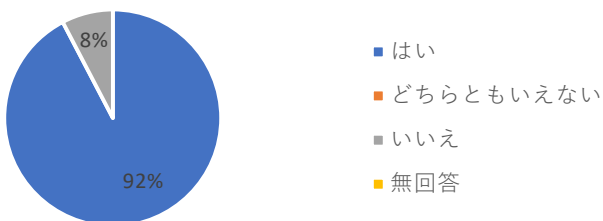
※どちらとも言えないのは、自分が出たことがない

質問 2 8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか



- ・連絡帳や引継ぎ時、面談時に伝え合い、共有している
- ・日頃の活動内容やその時の様子など、連絡帳や、送迎時に共有したりしている。
- ・日によっては、保護者から次回利用時の連絡帳内に前回の感想なども記載していただいている。

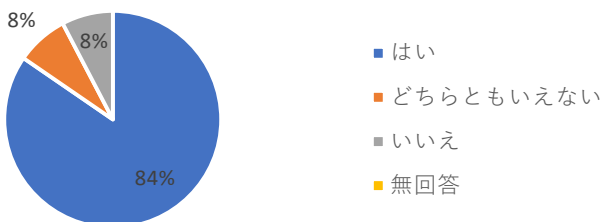
質問 2 9 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか



- ・出来たことや行っている支援方法などを伝えている
- ・成功事例やその時の支援方法など、その都度伝えている
- ・チャレンジしていることなども伝えるようにしている

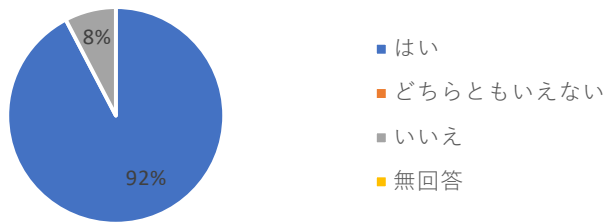
【非常時の対応について】

質問 3 0 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか



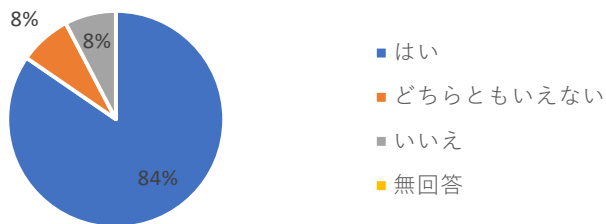
- ・契約時に説明
- ・内容が変わる際も書面で説明し同意を頂いている
- ・改定などの時は詳細の通知を作成を行っている
- ・契約書等でしっかりと説明をし、必要なものには同意をもらっている

質問 3 1 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか



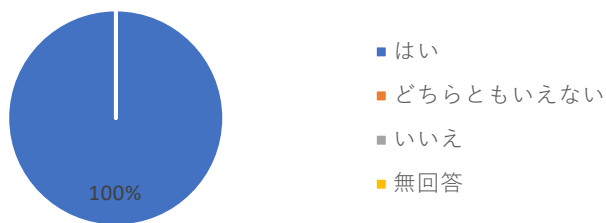
- ・都度対応している
- ・連絡帳に記載されている分は、児発管に報告し対応してもらっている。
- ・送迎時に口頭で言われた際には、送迎担当職員が安易に対応せず、持ち帰って児発管に対応をお願いしている。
- ・児発管が対応した内容を共有している

質問 3 2 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか



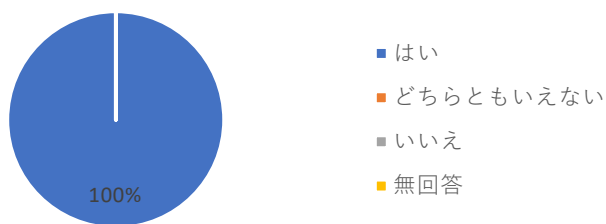
- ・保護者会設立に向けて準備している（令和6年度に開設予定）
- ・特別営業日で家族参加型の活動を設定し

質問 3 3 保護者等からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、保護者等に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか



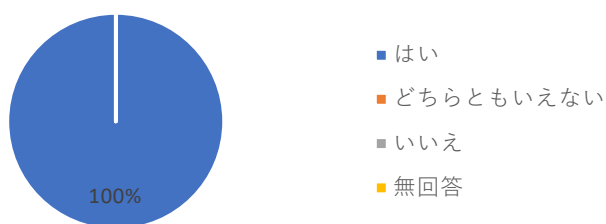
- ・都度、迅速かつ適切に対応するよう努めている
- ・管理者や児発管に報告した上で早急に対応している

質問 3 4 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか



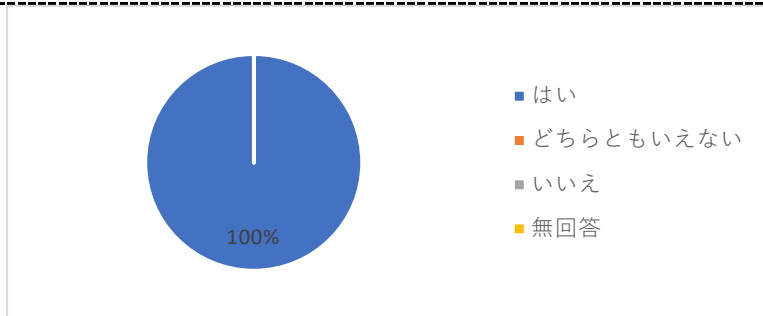
- ・広報誌「栄光の架橋」を毎月発行
- ・長期、特別営業日、その他お知らせ等発信できている

質問 3 5 個人情報に十分注意しているか



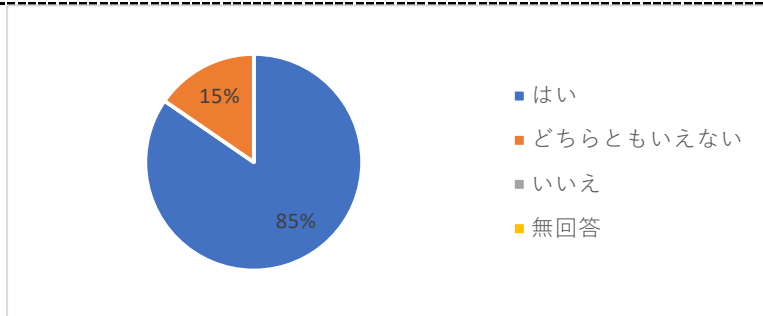
- ・書類管理の徹底
- ・社員同士は社用携帯を使用、ワウトークの利用
- ・SNSの利用はなく、HP・広報誌の掲載等の同意得ている
- ・データなど持ち帰って仕事することもない

質問36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか



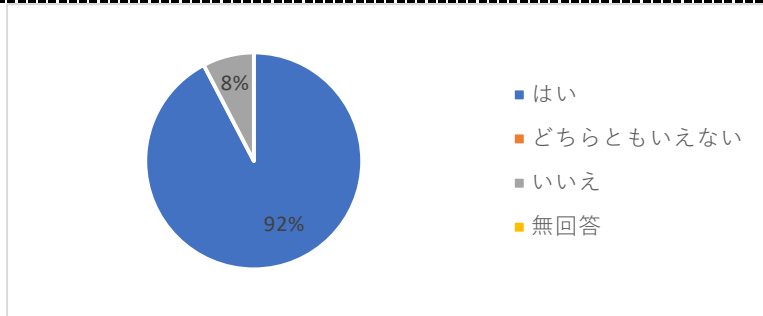
- ・利用者に応じて伝え方など配慮している
- ・利用者へ伝えた内容など、保護者へも伝えるよう努めている
- ・本人の障害特性を理解しながら、再度理解するような機会を設けながら行っている
- ・連絡帳を用いて情報がしっかり伝わるように工夫している

質問37 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか



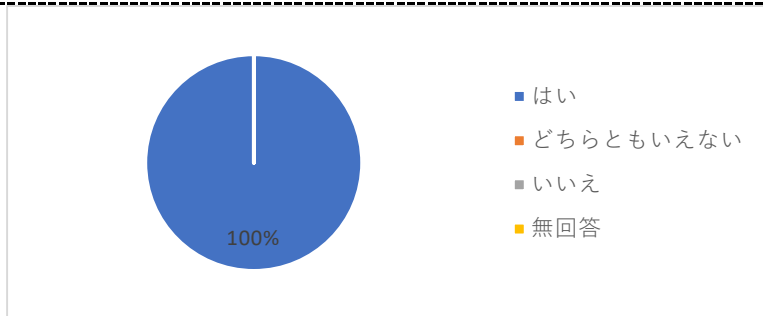
- ・特別営業日で実施する、田植え・稲刈り・餅つきに、地域の方、利用者家族、OBOGを招待している

質問38 緊急時対応・防犯・感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか



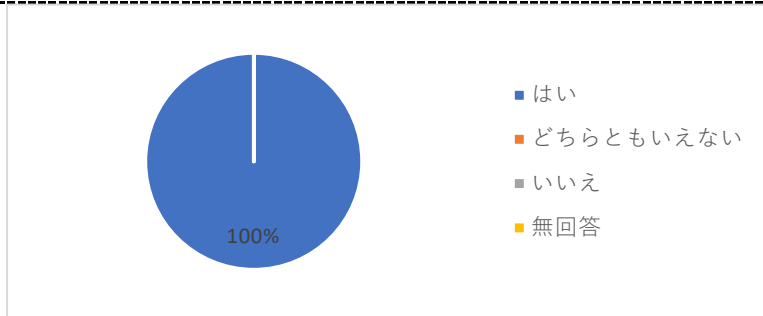
- ・各マニュアルを策定、周知している
- ・すぐに確認できるようファイルしている
- ・保護者へは面談時に閲覧できる場所を確認している

質問39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか



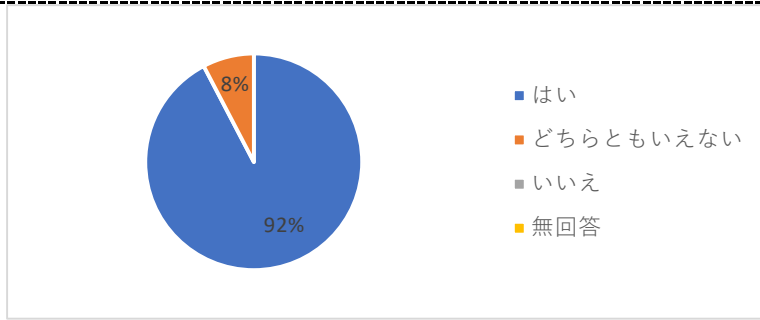
- ・年に2回避難訓練を実施
- ・防災セットや非常食も都度期限切れなどを確認し、非常食は不定期ではあるがおやつで食べるなど体験も含めて行っている

質問40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか



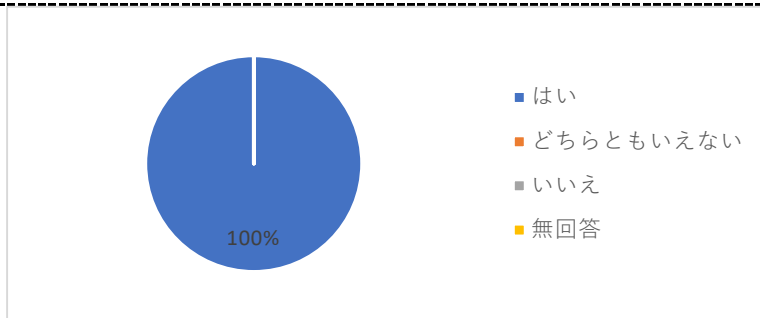
- ・全体会議、ワウトークで情報共有されている
- ・虐待の新聞記事等がその都度、全社員にワウトークで周知されている

質問 4 1 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか



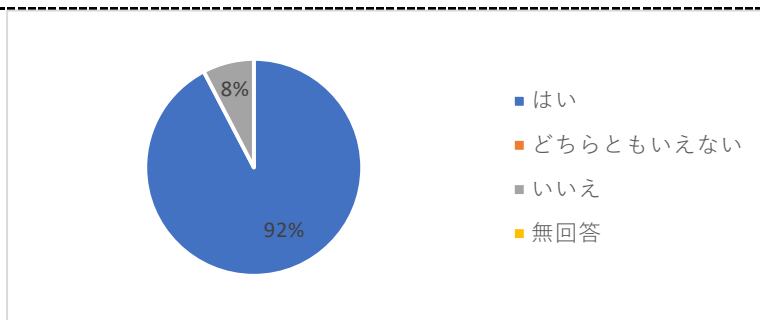
- ・対象者はいない
- ・普段の支援の中で、無意識に身体拘束にあたるような行為がないかの振り返りなど行っている

質問 4 2 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか



- ・対象者の保護者と共有しながら対応している
- ・対象者が検査等で状況が変わった際にも細かく確認している
- ・毎日アレルギーチェックの様式を活用して最低2人で確認を実施して提供

質問 4 3 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか



- ・日報に記録し、共有